

# 「OSPF Neighbor Down:Too many retransmissions」エラーメッセージのトラブルシューティング

## 内容

[概要](#)

[エラーメッセージの説明](#)

[トラブルシューティングのためのコマンド](#)

[考えられる原因](#)

## 概要

このドキュメントでは、「OSPF-5-ADJCHG:..ネイバーダウン : Too many retransmissions」Open Shortest Path First ( OSPF ) エラーメッセージをトラブルシューティングする方法について説明します。

## エラーメッセージの説明

OSPF 隣接関係がダウンすると、このエラーメッセージが表示されます。

```
%OSPF-5-ADJCHG: Process 1, Nbr 10.1.1.1 on TenGigabitEthernet2/1  
from FULL to DOWN, Neighbor Down: Too many retransmissions
```

このエラーメッセージは、OSPFパケットの再送信が、OSPFの再送信の制限である25に達するまで発生することを意味します。その時点で、OSPF隣接関係がダウンし、エラーメッセージが生成されます。

## トラブルシューティングのためのコマンド

OSPF の再送信を調べるには、`show ip ospf neighbor detail` コマンドを入力します。次に、`show ip ospf neighbor detail` コマンドの出力例を示します。

```
Router#show ip ospf neighbor gigabitEthernet 0/1 detail  
Neighbor 10.100.100.1, interface address 10.1.1.1  
In the area 0 via interface GigabitEthernet0/1  
Neighbor priority is 0, State is LOADING, 5 state changes  
DR is 0.0.0.0 BDR is 0.0.0.0  
Options is 0x12 in Hello (E-bit L-bit )  
Options is 0x52 in DBD (E-bit L-bit O-bit)
```

```
LLS Options is 0x1 (LR)
Dead timer due in 00:00:33
Neighbor is up for 00:02:06
Index 1/1, retransmission queue length 0, number of
retransmission 0
First 0x0(0)/0x0(0) Next 0x0(0)/0x0(0)
Last retransmission scan length is 0, maximum is 0
Last retransmission scan time is 0 msec, maximum is 0 msec
```

```
Number of retransmissions for last link state request
packet 25
```

```
Poll due in 00:00:03
```

または、OSPF の再送信の確認するために、`show ip ospf retransmission-list` コマンドを入力することもできます。このコマンドは、再送信を待機しているリンクステート アドバタイズメント (LSA) をすべて含むリストを表示します。次に、`show ip ospf retransmission-list` コマンドの出力例を示します。

```
Router# show ip ospf retransmission-list serial 0
```

```
OSPF Router with ID (192.168.1.12) (Process ID 1)
```

```
Neighbor 192.168.1.11, interface Serial0 address 172.16.1.11
Link state retransmission due in 3764 msec, Queue length 2
Type LS ID ADV RTR Seq NO Age Checksum
1 192.168.1.12 192.168.1.12 0x80000210 0 0xB196
```

## 考えられる原因

エラー メッセージの生成を引き起こす可能性がある原因の一部を次に示します (このリストは完全ではありません)。

- リンクでパケット損失があり、OSPF パケットがドロップされている。
- `ip ospf mtu-ignore` コマンドが設定されている。詳細については、Cisco のドキュメント「[ip ospf mtu-ignore コマンド](#)」を参照してください。
- 最大伝送ユニット (MTU) と OSPF パケットのサイズに関連する問題がある。詳細については、Cisco ドキュメントの「[OSPF, MTU および LSA パッキングのテクニカル ノート](#)」を参照してください。